

製品名: EAAT3 (4R8) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10265**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:200-1:1000
分子量	57kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC1A1
別名	SLC1A1, EAAC1, EAAT3, Eaac-1;
遺伝子 ID	6505.0
SwissProt ID	P43005
免疫原	ヒト EAAT3 の合成ペプチド

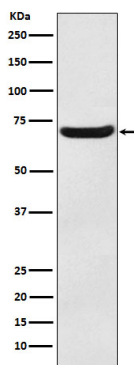
背景

L-グルタミン酸に加え、L-アスパラギン酸およびD-アスパラギン酸も輸送する。シナプス間隙から遊離したグルタミン酸を速やかに除去することにより、グルタミン酸のシナプス後作用を終結させるのに必須である。ナトリウムと共輸送することにより、共輸送体として作用する。ARL6IP5によって負に制御される。ナトリウム依存性の高親和性アミノ酸トランスポーターであり、L-グルタミン酸に加え、L-アスパラギン酸およびD-アスパラギン酸の取り込みを媒介する (PubMed:7914198、PubMed:7521911、PubMed:8857541、PubMed:26690923、PubMed:21123949)。L-システインも輸送する (PubMed:21123949)。1つのアミノ酸分子を2つまたは3つのNa(+)イオンおよび1つのプロトンと共に輸送する共輸送体として機能し、同時に1つのK(+)イオンの対向輸送も行います(PubMed:7521911, PubMed:8857541, PubMed:26690923)。アミノ酸輸送とは連動しないCl(-)フラックスを媒介し、アスパラギン酸およびNa(+)共輸送による負電荷の蓄積を回避します (PubMed:8857541, PubMed:26690923)。腎尿細管におけるL-グルタミン酸およびL-アスパラギン酸の再吸収において重要な役割を果たします(PubMed:21123949)。遊離したグルタミン酸をシナプス間隙から速やかに除去する役割も担っており、これはグルタミン酸のシナプス後作用を終結させるために不可欠です(類似性による)。L-グルタミン酸およびL-システイン輸送における役割を介して、グルタチオンの生合成および酸化ストレスからの保護に寄与する(類似性による)。ARL6IP5によって負に制御される(類似性による)。

研究分野

-

画像データ



ヒト胎児脳溶解物中のEAAT3発現のウェスタンブロット分析。